

## 改定素案からの主な修正内容

- 改定素案から、前回のビジョン検討会及び県民意見募集結果等をうけて修正した主な内容は次のとおりです。

## 1 見やすさを意識した修正

- ・ 図（P 3）や写真（P 6～7）を挿入するなどレイアウトの見直しを行った。
- ・ 概要版の作成

## 2 目標を示す表に「現状値」を併記

- ・ 目標と現状値を比較できるよう表の見直しを行った。
- ・ 現状値における「水道統計」から引用している数値を時点更新した。

## 《見直し例》

【見直し前（素案時点）】

指標	目標
アセットマネジメント 実施水道事業数	全水道事業



【見直し後】

指標	圏域名	現状値 (令和4年度)	目標	
			現状値	目標
アセットマネジメント 実施水道事業数	県東部	6 / 6	6 / 6	全水道事業
	県中部	3 / 4	4 / 4	
	県西部	10 / 12	12 / 12	

## 3 「DX」を明記

- ・ 「DX」を意識した趣旨の内容は記載していたが、「DX」という表現が無かったため、明記した。

## 【P53】② 効率的な事業推進

- ▶ 施設点検等の維持管理業務や検針等の営業業務に外部委託等の民間活力の導入を検討することが必要です。また、個々の業務の集約と包括的な委託による一層の効率化を検討します。

《下線部追加》 **デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進により、**管路や施設情報の電子化を進め、水道施設の健全度の把握や運転等の効率化を図る取組を進めます。（略）